

ナンバリング	B⑥01	科目名	専門総合演習「森や自然の素材をおもしろがるⅠ」
担当形態	単独	担当教員	古賀 琢也
ディプロマポリシーとの関連性	①, ②, ③, ④		
テキスト			
開講時期	前期	単位数・授業形態	2 単位・演習
到達目標	・対象についての発見や気づきを出し合い、興味をもって探求する姿勢を身に付ける ・子どもたちの声に耳を傾けながら、遊びや素材に焦点を当てて展開するための支援を考えることができる ・子どもの姿や遊びを観察し、振り返ることから次の遊びへの繋がりを考えることができる。		
授業の概要	戸外で遊ぶこと、里山での保育、森の保育などについて理解を深めると共に、森や戸外で出会った素材をどのように遊びに活かすことができるか探求する。子どもたちの興味・関心を予測しながら、必要な準備や環境整備をし、環境についても理解を深めていく。そして、森に来た子どもの遊びを観察し、さらに遊びが展開するために、どのようなことが考えられるか素材や遊びに焦点を当てて展開を考える。		
授業計画	第 1 回 オリエンテーション 互いを知る 第 2 回 森に何がある？出かけて探索しよう 第 3 回 探索の記録を基に対話しよう 第 4 回 里山での保育、森の保育をまなぶ① 第 5 回 里山での保育、森の保育をまなぶ② 第 6 回 子どもが遊ぶ環境について知り、遊びを考える 第 7 回 森で遊ぼう① 関わりながら、観る、考える、投げかけてみる 第 8 回 振り返りと対話① 第 9 回 森で遊ぼう② 関わりながら、観る、考える、投げかけてみる 第 10 回 振り返りと対話② 第 11 回 素材の可能性の探究 第 12 回 遊び、子ども、素材について考える① 第 13 回 遊び、子ども、素材について考える② 第 14 回 対話から見てきたこと 第 15 回 まとめ		
準備学習と必要時間	・授業内で提示された課題について調査・検討。(必要時間:各回 30 分以上) ・授業内で学んだことを整理し、まとめること。(必要時間:各回 30 分以上) ・授業に際し、指定された資料がある場合は資料を読み、考えをまとめてくること。		
評価方法	・授業・活動への積極的な参加ー70%		

	・レポートの提出と内容 - 30%				
参考文献	「森のようちえん 自然のなかで子育てを」解放出版社 「ネイチャーエデュケーション」みくに出版 「身近な自然を活かした保育実践とカリキュラム（環境・人とつながって育つ子どもたち）」中央法規出版				
特記事項	・フィールドワークでは、活動に適した服装で参加をしましょう。 ・フィールドワーク等にかかる費用は個人負担となります。				
課題へのフィードバック方法	レポートは授業内で共有し、コメント等を加え、返却します。				
卒業・免許状・資格との関連	卒業	必修	幼稚園教諭免許状		
	その他		保育士資格		
実務経験のある教員等による授業内容					